

●プロフィール

小金屋食品株式会社 代表取締役

弊社は大阪で納豆一筋 50 余年の会社です。「選ばれ続けた味」として、全国の百貨店・スーパーでお取り扱いをいただきます。また、大阪西区に弊社直営店である大阪納豆専門店「納豆 BAR 小金庵」を運営、店舗とインターネットでも販売しており、多くのお客さまに、弊社の手作りの美味しさをお届けしております。

●メッセージ

この度は、女性財団という壮大な夢と希望をもった財団の立ち上げおめでとうございます。大阪の地から微力ながら応援しております。

弊社は現在、女性のみを雇用している会社です。

私は、何の知識も覚悟もないまま、会社の代表取締役に着任いたしました。実は、当初は元夫が代表取締役をしておりましたが、やはり「父の会社は私が遺したい」という思いが強く、「社長は私がやる」と、勢いで会社の代表になりました。そして、それと同時に夫と離婚、3 人の子供を育てながら働くシングルマザーの道、赤字体質の会社の立て直し。何重もの苦難の連続でしたが、今思えば女性ならではの柔軟な発想と根気で何とか乗り越えて来られたように思います。

まだまだ多くの女性が DV・パワハラ・モラハラなどで離婚に踏み切れずにいます。夫婦としての関係は破綻していても、経済的観点から自立できないからです。私はそんな女性たちが勇気ある一歩を踏み出して、人生の reset に踏み出せる社会になればいいと強く思います。そして、シングルマザーがハッピーマザーとなれるよう、金銭面・雇用面・メンタル面でのサポートができる社会の実現を強く願っています。

経営者として多くの男性経営者の皆さまとお話する機会があります。しかし、大変多くの男性経営者は「うちは娘ばかりだから後継ぎはいないなあ」、「子供は娘だから婿養子をもらわない」となどという声ばかりを耳にします。そのたびに、私は「女性は経営できないの？」「お嬢様は後継ぎ候補にならないの？」という残念な気持ちになります。

私の社長業は、本当に何もないゼロ（ある意味マイナス）からのスタートでしたが、それでも 10 年以上社長業を続けられました。ある意味、女性ならではの「しなやかさ、したたかさ、そして素直さ」があったからかもしれません。自身が持っているものを生かしていけば良い。そんな風に思います。

弊社の取り組みをご紹介します。納豆づくりは全て女性、10 人だけで行っています。「納豆で美味しさの感動と健康である喜びをお届けし、世界中に笑顔溢れる食卓を紡ぎます」の

MISSION を毎日の朝礼で唱和し、美味しい納豆づくりに邁進しています。

母でもあり妻でもあり娘でもある、私たちは、さまざまな顔を持ち合わせています。そんな個々の顔での都合に、最大限の配慮をしながら雇用しています。例えば、子供の学校行事はもちろんのこと大切なペットの通院、母親の介護のこと等、大切な家族のためのお休みは快諾しています。しかし、会社に入ればみんな納豆作りのスペシャリストの顔になります。小金屋食品は個々の女性が持つ顔を大切にしたいと考えています。

私も妻という座は手放しましたが、母であり、娘であり、おばあちゃんでもあります。そして何より、重要な会社の代表、という顔もあります。普通の主婦だった私が、色々な顔を楽しめるまでになったことを共有することで、少しでも多くの女性が一步踏み出す勇気となればとても嬉しいです。財団でも、そんな勇気の一步のお手伝いがしたいです。

日本女性財団には、世の中に眠っている、社会でバリバリと活躍できる女性の掘り起こし&サポートができる団体であってほしいと願います。そして、色々な意味で、女性があらゆることから解放されるための、ひとりひとりの良きパートナーのような存在であることを期待しております。